(--)

今内、天皇陛下に拜謁仰付られ、後繼内閣組閣の大命を拜し恐懼感激し暫時の御猶豫を乞ひ奉り同八時五階下には百武侍從長を通じて電話をもつて米内大將御君の御沙汰あらせられ、同大將は七時十五分宮中に四十分天皇陛下に拜謁仰付られ、後繼内閣の首班として米内大將を最適任者と認める旨誰んで奉答、天皇陽後内府の意向を傳へて同公の意見を微じその結果を電話をもつて内府に報告した、かくて内府は同六時級東京驛後列車で秋平秘書官長を興津に派し同秘書官長は同五時四十七分靜閒着自動車にて坐漁班を訪問表め、その意向を聽収した結果、軍事零議官派軍大將米内光政氏を推すことに決意し、同日午後二時小三東め、その意向を聽収した結果、軍事零議官派軍大將米内光政氏を推すことに決意し、同日午後二時小三

後機内閣首班に闘し

一 (年五十和昭) 年

近 首相などになる資格はない こといつてよいだらうマしか まであつて、それだけでも まであつて、それだけでも まであつてよいだらうマしか かってよいだらうマしか かってよいだらうマしか かってよいだらうマしか といつてよいだらうマしか

發行所 图 图 行 特 好意-新京日日新聞社 新京日日新聞社 新京日日新聞社 新京日日新聞社 大和 海 榮 忠 人 和 カ 榮 忠 17 11 11 二一十一 門門 新新五 十十 編輯銀門

S.

公床 

3

謳歌

である、原、高橋、一内閣の看板に相應し こ事變處理の重大資源にとりどりの下馬評さんか、 郷大野紅 て颯爽と米

米内大將を語

日本後繼内閣組織のよ たが張國務總理は次の たが張國務總理は次の 内大將とは近衛内閣 の様 しては後濃内閣の首班が何 人たるを間はず日本の根本 人たるを間はず日本の根本 海海

日目的たる支那事變の處理を と 針である、大將が速かに賃 と 針である、大將が速かに賃 と 針である、大將が速かに賃 

一、宇垣大將の出馬を望まる、それは

少學國一致の

ル内閣樹立を要望

・現役軍人の出馬には反 といるが如き意見を持つ とめるが如き意見を持つ 、戦時經濟政策を弱化せ

政策内閣の出現は望ま 候補者に對し に有者に對しては難 池田成彬氏 各政黨

に腰をあげる 領配を見せよ 非ずとの建削を堅持し容易 の云つて公自身はその任に の云つで公自身はその任に 一方からした様

と め歴に か し が し が し が し が許さは この意味から次期自毎 にはこの方面の抱負、經 にはこの方面の抱負、經 心るが至當である と主張力説した は財政經濟方面の知い急務である、俳しな記責に當るは、自信ない、自信ない、自信ない。

出廣肖一政まをよい 表る八日整住したばかりの 南赤理事長三浦飯事中将は 十年前の昭和四年米内新首 相が少將で漢日第一體絵司 でるた當時、漢日に駐屯し であた當時、漢日に駐屯し であた當時、漢日に駐屯し であた當時、漢日に駐屯し であた當時、漢日に駐屯し であた當時、漢日に駐屯し であた当時での報を領含軍人 と

ら大た

四人目の總理大臣に満悦 う人近と自領決

たが、来内さんに決りましたが、 はありませんが、どうか この未曾有の非常時をう まく乗切つていたなくや う同騒人として心からの 離接をおくりませう

出色の人物だ

舊知の三浦滿亦理事長談

は、であたなけに常然と思ったもでで質ひたとい思ふではまさがと思って質ひたとい思ふでで質ひたとい思ふを特に高級と思ったもので質ひたとい思ふをやい思ふをやい思ふ

助氏は意外の面持ち

# を排除しての近常一本槍に を排除しての近常一本槍に を排除しての近常一本槍に でけざることを見極めた湯 後内府は、この情勢から察 して従来兎角の噂に上つた 大物をもつてしては到底情 かを収拾し得ざるものと決 断し、松平秘書官長をして で老公にこの情勢を詳細に で老公にこの情勢を詳細に マー方からした情勢を展望してゐた東臣方面では漸く してゐた東臣方面では漸く を要請した上で近衛公の出馬困難を察知した上で近衛公の出馬困難を察知した。 一時間上た上で近衛公が最後まで出馬を背せざる場合の次 で出馬を背せざる場合の次 が表の同意を復せしめかくて を要請したのであり、同大 を要請したのであり、同大 を要請したのであり、同大 を要請したのであり、同大 を要請したのであり、同大 を要請したのであり、同大 を要請したのであり、同大 を要請したのであり、同大 を要請したのであり、同大 わが事のやうに相好を崩 日活スター 見明凡太郎 へ方彼の空 がはる 卷の蓮水 0) ハリキリ出演大好評 近見村 三日間より

組閣本部に

石渡三氏を

午後一時三十二分市水驛 関連単漁莊に西園寺公を訪 関源内閣總蘇職に作ぶ 後縣内閣育班銓衡につき」

しく繋折武官は大連に出張 不在であつたが輔佐官村井 定飯少佐はサモ橋しさうに

馬」とばかり非常な喜び方は「ソレわし等が製爺の武官府」とばかり非常な事武官府

祖の時の一昨年十月東京

つて真に日本の天陸政策の「ん事を祈つて止まない」 | 冷建設の鴻葉を達成せぶ事にある以上、日滿不可 | 一日も早く實現し東亜

外交政策不變

然不變で

であらうと断言して

果一雄氏は十四日午後八時一里一雄氏は十四日午後八時一

次官は十四日午後八時廿五

海軍武官府

|| 「東京関通】四岡海軍政務

海相官邸に入つた

歡喜渦まく

令した の最終臨時閣議で練員中の の最終臨時閣議で練員中の が定況

ものと観測され結局からしく銓衡方針に影響を及ぼす

た情勢から客観的には何等

の意向と

た、次期首班の推進な政治力を持つ陸軍

補缺刺選議員

後三位動一等 後四位動三等 後四位動三等 後四位動三等 後四位動三等 後内で第一條第四號に 上り貴族院令第一條第四號に 上り貴族院令第一條第四號に

アップされて来た 同は海軍側とも歩調を合せ で近衛公の推進の一本槍で 大連むことに部内の意見を

議官會議等の重要會議を経収拠の省部聯合會議軍事多

あつた

内定せる閣僚

意表を

解表を捧呈内部首相参内

の諸氏である、なほ石渡前の諸氏である、なほ石渡前の諸氏である、なほ石渡前二時

外務大臣 有田八郎 東京製通」木戸幸一候は 十四日午前九畴西大久保の 北郷に平沼騏一郎男を訪問 し要談した

**此**あるる 繊相は内閣書記官長に内定

吉田善吾

関通】原田熊雄男は十四日原田男情勢報告 【興津

由

阿部首相聲

【東京國通】阿部内閣は十四日午前九時十五 分臨時閣議で總辭職を 決定育相は全閣僚の辭 決定育相は全閣僚の辭 表を取纒め午前九時四 青五分宮中に参内、天 皇陛下に拜謁仰付られ 新首相の横額 「東京國通」阿部内閣解職 の後を受けて大命を轉受した 大米内光政大將は岩手縣の 大米内光政大將は岩手縣の 總解職

【東京國通】政府は總部職 次の如く駆明し總部職の理 大命を拜して補弼の重奏 大命を拜して補弼の重奏 た任じ瀬来閣員一致協力

事要處理を中心として内 の場合政務の運行 の場合政務の運行 の場合政務の運行 の場合政務の運行 の場合政務の運行 の場合政務の運行 の場合政務の運行 の場合政務の運行

呈し率りたる大第なり 地域では、大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の第一段階に入れる東 製成理に不測の影響を組 を組 があることを念とし、太 であることを念とし、太 であることを念とし、太

は「少くとも危險感を與へ ない」といふ點に於て極め がら推してその報に蘆葉界で るかな問題であるが米内大政大将 がら推してその政策は截し て穏健であらうといふ點に於て極め で移動性格並にその背後の力 がら推してその政策は截し で移動を関連であるが米内大 で移動を関連であるが米内大 で移動を関連であるが米内大 で移動を関連であるが米内大 で移動を関連であるが米内大 で移動を関連であるが米内大 で移動を関連であるが米内大 で移動を関連であるが米内大 で移動を関連であるが米内大

お 新内閣と協力すべしとする。 意向が大勢を示してゐる、 しかして米内内閣に對する。 財界の希望等を綜合すると 一、前内閣に依つて失墜し てゐた「政治」に對する の國内の置資格制に被して な責任をもつて等處して を記責任をもつて等處して に責任をもって等處して に責任をもって等處して に対する

て老公にこの情勢を詳細に 根告した上、更に十四日に 起を個別的に招いて慎重な る検討を行ひこゝに全く突 如として米内海軍大將を最 がとして米内海軍大路を最いて が表して表請すること に決し政界の意表を値いて のである。 年後八時廿五分新京着は ・ 本観察中であつたが、十四 ・ で観察中であつたが、十四 ・ で観察中であったが、十四 ・ では去る九日赴楽、

颯爽たる登場 米内大將出馬ま

新 (であつた) (であった) (

産業界は好感

連行を観滑ならしめるこ 者の意見を縁重しでその 変見を縁重しでその

刊四頁

りに 海軍の傳統的精神「不言的 所と たず將棋も指さないが、即 たず將棋も指さないが、即 たず將棋も指さないが、即 たず將棋も指さないが、即 たず将棋も指さないが、即

として登場、爾後近衛、平 司令長官等要職を膨低、昭 司令長官等要職を膨低、昭

和十二年二月日

言ふ暗示が増

左側背より急襲、敵を潰亂 た側背より急襲、敵を潰亂 に陸水の支流が縦横に流れ に陸水の支流が縦横に流れ で地形錯離を極める地帶を 別南省境線に向つて驀進し てゐるが十二日夜及び十三

日排職職における前記各部 を懸迫しつつあり、わが軍 を懸迫しつつあり、わが軍 を懸迫しつつあり、わが軍 の〇〇地區への進出は今明 の一〇地區への進出は今明

花領事聲明

大学の「モスクワ十三日發國通」」
「サースの関係を提示したので外務省を行ったので外務省を持つしたので外務省を持つした。
「モスクワ十三日發國通」」
「サースの関係を提示した」
「大学の関係を提示した」
「大学の関係を提示した。
「モスクワーニートでは、「大学の関係を提示した。」
「大学の関係を提示した。」
「大学の関係を提示した。」
「大学の関係を提示した。
「大学の関係を表示した。
「大学の関係を表示した。」
「大学の関係を表示した。
「大学の関係を表示した。」
「大学の表示した。」
「大学の表

【東京國通】日ソ漁業條約 暫定協定は客年十二月卅一 日モスクワに於て東郷大使 とモロトフソ聯外務人民 委員との間に調印を行ひ、 その後帝國政府はこれが批

東郷、ミコヤン會談

に最近のソ聯國内の反戦的 に最近のソ聯國内の反戦的 反革的武裝テロ團が各地に 組織され政府當局はこれが はれる、判明した確報によれ

の言がに的れ

ス11万への鐵道完成を控 を置き急速に開發を促進す を置き急速に開發を促進す もことになりこれが準備を 十萬噸の出鑛が期待されて わる

壓に手を焼し

銃れにロ

たは極東における蘭書 リヤチエフは銃殺さ リヤチエフは銃殺さ リヤチエフは銃殺さ リヤチエフがチョコ イデイス、ニキイチ リヤチエフが リカリー

(香港十四日登園通) 香港 澳門からの獨品

一次通商交涉

医モーターボート 内部規願の出でにかるの水 大学行所属モーターボート 一に對し各社取扱ひ船客用 一に對し各社取扱ひ船客用

(|軍島| た第三國船にして抗日匪軍 |考慮| 場合はその船舶に對しては |場屋| 右港湯施設の使用を停止す |あったるでもは當然であり |の意圖ある所を諒解せんこと
| 大二と希望すを

南彈薬庫を押收したため敵 「に日本軍が翁源に進入の際 に日本軍が翁源に進入の際

敵第四戦區の

地方行政制度の国滑健全な「審議査定中の省地方費の決」た、よつてその第一回會議 年一中央集権主義に移行し、民生振 長打合會を開催する豫定で 中央集権主義より漸大地方 月上旬頃本年度第一回省文 り (場所未定) 開催 をおる育成のため政府は高度の 定後、大體二月下旬乃至三 を來る州、州一顷日にわた 中央集権主義より漸大地方 長打合會を開催する豫定で 一、人事問題 國伽 高向 あるが、更に政府は本年度 一、人事問題 回側 一、大長會議の下打合問題 國伽 一、大長會議の下打合問題 國伽 一、大長會議を數次にわたり 回開催、中央、地方の聯絡 とふなつた 第一位の第一回會議 年一 の級密化を圖ることふなつ 地方央の

満獨貿易の

康徳五年九月十四日政訂の 京月一日に遡及)は本年五 月州一日を以てその協定年 度を完了する事となつてゐ る、而して同協定條項の規 定に依れば本年五月卅一日 は雨締結國はおそくとも本 年二月一日迄に協議を開始 を記する事となつてゐ るので、獨逸側よりも先頃 より駐補公使を通じて滿洲 とのお記述を を開始方 を記述を を記述を を記述して を記述を を記述して を記述し を記述 を記述し を記述述述 を記述 を記述 を記述 を記述 を記述

と思はれるが、兎に角 、満獨貿易協定を今後存 、満獨貿易協定を今後存 、著し存績するとしても 、著し存績するとしても 、著し存績するとしても 、著一の六千三百萬圓) をその儘存績すべきか或 をその他 に新事態に即應した新協

調査研究を行つてゐたが、 新情勢に對處する滿獨貿 

米國海事委員會で計 有するもので竣工のL 平洋航路に客船として

רשון

年度貿易

に 師選命令を殺した に 師選命令を殺した (ロース・カー) (ロ

第三回國通支祉局長會議第一國通支社長會議

近米伊兩國の接近傾向は顕 著となり各方面の注目を考 当となり各方面の注目を考 で の程兩國間に新 が、確間するに米

新結、近く米國側の航空會 社にあつてローマロニュー

の一次に対 ○○□、お記 

量産出へ

類豆

期待の許家屯

選道の大養源は康德五年八 連道の大養源は康德五年八 上たが開發計畫の初年度と したが開發計畫の初年度と したが開發計畫の初年度と も云ふべき六年度は鐵鑛石 では品位六三%埋藏量一億 では品位六三%埋藏量一億 新聞の御中込は電話③三三〇〇番へ

度同期) その内譯は 括弧内は前年

されてゐるためである は近漢門から夥しく再輸出 最近漢門から夥しく再輸出 航空路 伊間に

世高、とととと 地名がイン製品の融入 を禁止した、これは歐洲大 戦勢設直前澳門に多量に輸 戦力の配入 を禁止した、これは歐洲大

ンアフ劇代時・ンアフ活日・ンアフ曲浪 「だ作名だん込き叩に狂熱を【ンアフ國全

四大スターの競演 特別岛旗和洋大合奏超大作 中屋 勝助。野田 秀琴 松水初三郎。杵屋 勝吉 はな東茂意か果と事外った村になかせ、遭出初 



著き大陸の勇

系軍官學校生國都

軍を背負ふ

mim

しオープン、フイキー、二位を獲得して満洲永一、二位を獲得して満洲永一、二位を獲得して満洲永一、二位を獲得して満洲永一、二位を獲得して満洲永一、二位を獲得して満洲永一、二位を獲得して満洲永一、二位を獲得して満洲永一、二位を獲得して満洲永一、二位を獲得して満洲永一、二位を接得して満洲永一、一、二位を接得して満洲永一、一、二位を接得して満洲永一、一、二位を接続によって終了した。

# 方量河君(新京陸育聯盟 あの方なら非常時日し、 あの方なら非常時日し、 あの方なら非常時日し、 あの方なら非常時日し、 あの方なら非常時日本の

和調で多年の条も手打ち 書籍商組合の臨時緊急總會 し一般讀者の利便と直書籍商組合の臨時緊急總會 し一般讀者の利便と直書籍商組合の臨時緊急總會

日満賞楽協會滿州支部として同會の一段の思いまとして同會の一段の思いまして同會の一段の思いましてある。

滿實業懇話會を結成

權威を集む たも今後の活躍を期待され に對し懇談研究すること」 に對し懇談研究すること」 斯界の權威者二十餘名を以

くも活動の幕を切つて落し 行事にと慎重研究を重ね早 である。 → 小豆粥

→ で除語

→ で除語

→ で除語

→ で除語

→ で除語

→ では防井門の變(女久二年)

「昭和十一年)

「昭和十一年)

「昭和十一年)

「昭和十一年)

「昭和十一年)

「昭和十一年)

「中島諸畿支配長平島敏夫氏

本島諸畿支配長平島敏夫氏

を選び第一回の表彰式を行

本島諸畿支配長平島敏夫氏

本事島諸畿支配長平島敏夫氏

本事になった

本事島諸畿支配長平島敏夫氏

本事になった 疫小海小行 除豆軍正 龍粥始月 あ 同點の伯仲戰

ふの行事と歴史

巧みに

田清商店

の社界状勢に ・ 一、 国定給を支給する。 ・ 一、 出征軍人の家族を特に歡迎する。 ・ 一、 生命新京市中央通ら四二番地(電話等四九五九番) ・ 第京市中央通ら四二番地(電話等四九五九番) ・ 第一 生命新京本の地人

務職員招

滿洲房產株式會社

株式名義書換停止公告官會社定款第十四條に依り康徳七年一月十六日より通常株主總會終了の日迄株式名義書換を停止す

は二十日東京で開催され 一大連經由東土した期間 一大連經由東土した期間 が書係員を が書係員を が書の開催され

閫

院

御

挨

拶

私

**満映を見學** 

療に從事可仕候間此段及謹告候

兒

話京

③ 常

と思ひます を表示中のプレイボックス の歌姫小林千代子さん の歌姫小林千代子さん の歌姫小林千代子さん をつた非常時内閣が出演中) して欲しいとと思いこそ (実の をの事情に詳しいこそを、 に変を がらよく知つてなく腰の をいたと思ひますわ と思ひますわ と思ひますわ に変を をいたと思いことで表しいこと に変を と思いますれ と思ひますわ と思ひますわ と思ひますわ と思ひますわ にないと思めまる。

新京友 に即應する家 年に の會 早々の定備 段と飛躍

セール」等を開催生活刷新を强調各家庭に働きかけ力を强調各家庭に働きかけ力 ほけがみを続けて來た市民には馴染みをい婦人 團 體 には馴染みをの會」は輝く紀元 「新京友の會」は輝く紀元 になる講習會」或は「友愛 の强化を叫んで「家持上手、 になる講習會」或は「友愛 餘名を敷へてゐるが、本年 會員數も增加し現在約二百 會員數も增加し現在約二百 ち同會のたゆまざる生活顕 た、即の 

**は四百名を目指し働きか** 金時計に足?

一窓時計に足?

一窓の際に消える。
一窓の際に消える。
一部の風呂に入浴中、脱衣場に
一部の風呂に入浴中、脱衣場に
一部の風呂に入浴中、脱衣場に

曜月三第と一第日休定月毎

変に を何者かに 等では 内部の者の仕 な、同署では 内部の者の仕 な、同署では 内部の者の は のと 数見中央通署へ届け出

兩損で解決

會員はそれく、張り切つを迎へ一段の飛躍を目指

定休 H

サービス係 ・デスセ歳より世三四歳迄の内地人に置る ・デスセ歳より世三四歳迄の内地人に置る 定

第一・第二・第三・月曜日 B

電話係 接客係 事務員 e 計 豊 樂 劇 場 各部(二部制)

酒。源藏 の大 奉仕

新しくおこのみのフライを初めまし 京。銀 酒 10

た十四日の機和新京の瞬頭 た十四日の機和新京の瞬頭 は阿部内閣柱冠の報に急遽 時機する財界、實業界の名 でない緊張さを見せ色とり どりの政變風景を階綴した で、この日同驛を往來した 押し出した人々に街像々とふりぞゝぐ陽然々とふりぞゝぐ陽像々とふりぞゝぐ陽 中模索にピカリ に聴く新 | としては日本の世論を移
| として強定いたが欲しいで
| 「一把握する人が欲しいで
| 「一世語として演出をいまく 「一神の者人」では、「一神歌人」(「一神歌人」)(「一神歌人」(「一神歌人」)(「一神歌人」(「一神歌人」)(「 すれ退陣も結局已むを充っては大した影響はありますが、日本大としては近衛さんのやうが、日本人としては近衛さんのを発しますが、日本人とした影響はありますが、日本人とした影響はありますが、日本大とした影響はありますが、日本大りに関しますが、自然の際一般は気分轉換上の高質にとては日本人が開びる大が開びる人が開びる大が開びる大が開びる大が開びる大が開びると思ひなる失敗が同部内閣に深まる人が開びると思いる人が開びると思いる人が開びると思いると思いると思いると思いると思いると思いるという。 マッて貰ひたい、関係の顧問に經濟界の大物を据所れに經濟界の大物を据所れに經濟界の大物を据 書籍の定價賣

(日曜月)

書を抱いて嚴を足 蹴りし

三犯人 が所持する拳 三犯人 が所持する拳

急とな

堂

比生部派遣生

「東京園通」東京大相撲春のこととで文字通りの大人 「東京園通」東京大相撲春 一件に熟験が展開され、東十 一里、西十一點で總計四十 八點の同點となり興味はい でが上にもあがる中入後の 成績左の頼し

高洲6 210 1 朝鮮 スケーチングに一日の長ある満洲軍はアントシエウイ を中心とする活躍で確實 弘福植信是凉一沕类鎔國 FW DF GK 康韓尹崔孫李李鄭崔崔金 (朝鮮) 義誠斗永營吳容献基道仁0

反則

**水球競技會** 

大九宝相一漁兵組一 (春野島) (東朝川 (春野島) (東東川 (春野島) (東明 (東明 (東明 (東明 (東明 (東明 (東明 ) 東明 ) 大九 (東明 ) (東東 )

五日の中入後取組左の東京國通】大相撲五日目

- 五日·定休日

五日目取組

る多かつた、僅かにアウト全くなく轉倒するものが頗 満洲のスピ より 
湖州中村、 
柳雨選手、 
型滑番外競技は午前十一時 型滑競技 泉選手出場し、 

滿鐵6

**満左の如く補州の中村、** 二位を占め

要行したが、満洲車强く六 を主要を(朝)四七秒二、3 を主要を(朝)四七秒二、3 を主要を(朝)四七秒二、3 を主要を(朝)四七秒二、3 を主要を(朝)四七秒二、3 を主要を(朝)四七秒二、3 を主要を(朝)四七秒二、3 を主要を(朝)四七秒二、4 を主要を(朝)四七秒二、5 のは、3 がは高くは一前十一時より が、満洲車强く六 を変集 のが、、3 がと、4 を変集 のがと、4 を変集 のがと、4 を変集 のがと、5 を変集 のがと、5 を変集 のがと、4 のがと、5 を変集 のがと、5 を変集 のがと、5 を変集 のが、5 を変集 のが、5 を変集 のが、5 を変集 のが、5 を変集 のが、5 を変集 のが、5 を変集 のが、6 のが、6



比留間商店

最高零下一次度三

126 氣・き・天・け・の・ふ・温・ふ・氣・の・

西の風睛後曇 1

高 司 部 にぎり壽司おこのみ何でも十錢均一で感じの良い安心して腹一杯たべられる店時代に即應して店內を改造し皆樣の御氣に召す様な安 フライ部

(四)

毒 2

體

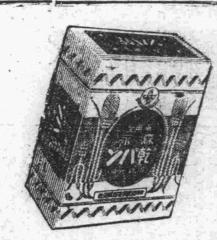
毒

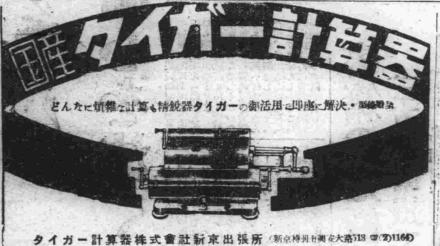
7

漢、氣、四質三象の 

るあも倍三の米おは價養榮

と吉蓮と免話と平率と心氣と気のを調にとと 異しの已る事王坦を壬のに北蓮み甲に和乾 が飲日がユはがの戒が苦閉が來急が發合が 吉食な吉方免吉道し吉とさ吉復げ吉展あ吉 はるがれにめなれをどすれ







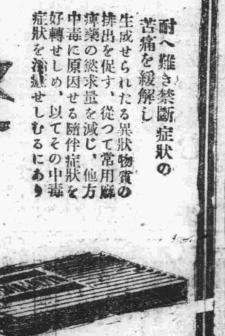
がれるしただされ、りからないというではしたがあるないというないでは、 りかのでは、 はいのでは、 四十十五 W.D. D. 0.0



(本 計 工 場 大阪市東淀川區野中南通二ノ十)

同類似麻 HOU D 影滿 モルヒネ・ 馬湖 に各 廰 版地 00 裁 展場 丁 篇

历究研學化區氫天順 駐會武禄 元賣發



强力ビタミンB劑

白米主食による菜養上の缺陷はピタミンB缺乏で之 が脚系症狀を來す事は既に確定的であるが、この統 乏が疲勞衰退の原因ともなり、種々の疾患に随伴し て健力を消耗したり、病氣の恢復などの障碍となり ます。オリザニンは學界標準品として各科領域に賞 知されて居ります。

(液 100年 平 1.60··其他各種)







板 號四九路經大京新 番三六一二2話會

ドラミン 新京東ー修通五六 南洲堂代書低い 滿洲國總配給所

だ環ー式。 商 大和運輸公司 電話等 六九〇八番 電話等 六九〇八番 他(3 )二六二二 (銀バレス前)

Ant . Ed.

結婚媒介部

サック 多し綱用は 専門の 常出町二ノー五 第出町二ノー五 新京大猫病院 通電3三七〇一番

南張場南入滿鐵病院東鄉

古り 丸八商店 野工ノーへ服3次3里一 女中女給事務員ボーイ其他 男女の職業紹介 募集 日・諸人 の職業紹介 カメラ修理
乾寫眞機店 古物 20



清水堂鍼灸院 →あんま特設 ス炎

古光堂療院 下光堂療院

おとり茶道具はお茶道具は 新満代書・立案 ブ印書

東二條通三九

三友社 **電話3三四二四** 7 **T**  東正日月 中央通り 中央通り 中央通り

盒

平等

内

女 W D .... įΥ:

大新京富士町 グランド 大新京 **大新京** 新

集募給女 電話(3三五六〇) N'F ス

花花花花 園園園園 會會會會會 ヤイダ 館館館館 番八四一六(3)話電

日本橋通二四電。園五八三 ダイヤ街 修士マ **マ**マ プランタン 電(3)三00人

赤红 東一條通り 33 L 6 4 7 8 8 5 1 0

理型 电阻型 細網 亚亚 型型 會會 會 會 館館館館館

イナ 崃

るな田信も最け診相御の託電人 店話電本荻(は方の用御) 単は商石丸街ヤイダニニノー町船入京新

























羽骨 規則書進出